

たしざんとひきざんの筆算

「大きい数（3けた）の筆算」のやりかた

大きい数の足し算の筆算

繰り上がりが1回の足し算の筆算

56 + 72の 計算の しかたを 考えてみよう

答えは 100より 大きく なるかな？

大きな数の 計算を するときには ひっ算を すると 分かりやすかったね。

ひっ算の 書き方や 計算のしかたは、 今までと おなじだよ。

計算するときには、 一の位から 計算するんだったよね。

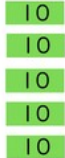
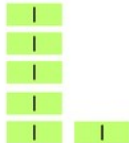
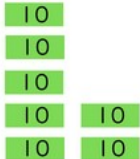

$$\text{(一の位)} \quad 6 + 2 = 8$$

$$\text{(十の位)} \quad 5 + 7 = 12$$

十の位を 計算すると、 「10のかたまり」が 12こ になったよ。

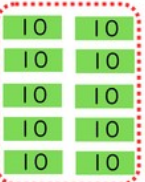
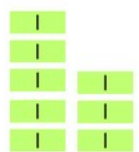
「10のかたまり」が 10こで 100に なるから、 百の位に 1く
り上げよう。




百の位	十の位	一の位
		
		




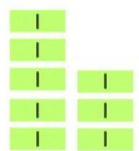
ゆみねこの教科書

	
---	--

くり上げる



教科書

100		
-----	---	--

ひっ算では、 つぎのように するよ。

ゆみねこの教科書

				一の位		十の位		
	5	6	+	5	6	5	6	
	7	2	+	7	2	7	2	
					8			
						1	2	8

位を たてに
そろえて 書く。

$$6+2=8$$

5+7=12で
百の位に
1くり上げる。

教科書



繰り上がりが2回の足し算の筆算

68 + 74 の 計算を やってみよう。

(一の位)

8 + 4 = 12だから、十の位に 1 くり上げよう。一の位の数 は 2 だね。

(十の位)

十の位は 6 + 7 だけど、くり上がりの 1 を わすれないようね。

ぜんぶ あわせると 6 + 7 + 1 = 14 だ。

また、くり上がりだよ。百の位に 1 を くり上げるよ。十の位は 4 だね。

	一の位	十の位
$\begin{array}{ c c } \hline 6 & 8 \\ \hline + & 7 & 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{ c c } \hline 6 & 8 \\ \hline + & 7 & 4 \\ \hline & 1 & 2 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{ c c } \hline 6 & 8 \\ \hline + & 7 & 4 \\ \hline 1 & 4 & 2 \\ \hline \end{array}$
<p>位を たてに そろえて 書く。</p>	<p>8 + 4 = 12 十の位に 1 くり上げる。</p>	<p>6 + 7 + 1 = 14 で 百の位に 1 くり上げる。</p>
		<p>「+1」をわすれないように!</p>

くり上がりは わすれないように、小さく 1 を 書いておくほうが いいよ。



くり上がりが 2 回もあったけど、 計算のじゅんばんは 同じだね。

一の位、 十の位、 百の位の マスには、 それぞれ ひとつずつ 数字が入るのが ポイントだ！

1 マスに ふたつの 数字を 入れないように してね。

大きい数の引き算の筆算

くり下がりが 1 回の引き算の筆算

126 - 54 の 計算の しかたを 考えてみよう。

まず、 一の位を 計算して、 それから 十の位を 計算だよね。

$$\text{(一の位)} \quad 6 - 4 = 2$$

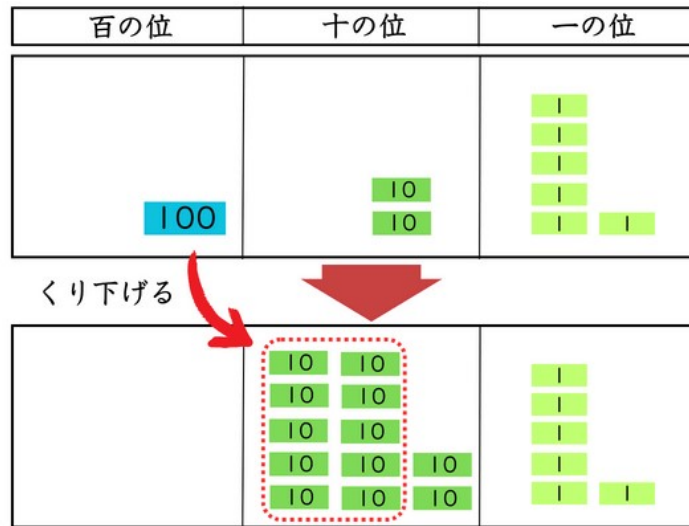
(十の位)

2 - 5 になって しまって、 計算ができないよ。

こんなときは、 百の位から 1 くりさげて、 十の位を 12 にしてしまおう。

$$12 - 5 = 7$$

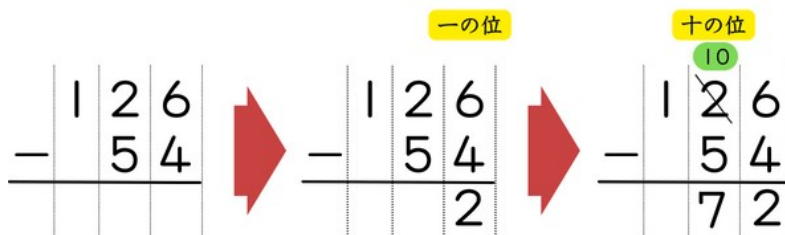




(百の位)

もともと 1だけ あったけど、くり下げたから 0に なったね。

$0 - 0 = 0$ だから、 なにも 書かなくても いいよ。



位を たてに
そろえて 書く。

$6 - 4 = 2$

百の位から
1くり下げて、
十の位は12。
 $12 - 5 = 7$

くり下がりが2回の引き算の筆算

175 - 89の 計算を やってみよう。

(一の位)

5 - 8が できなから、 十の位から 1くり下げるよ。



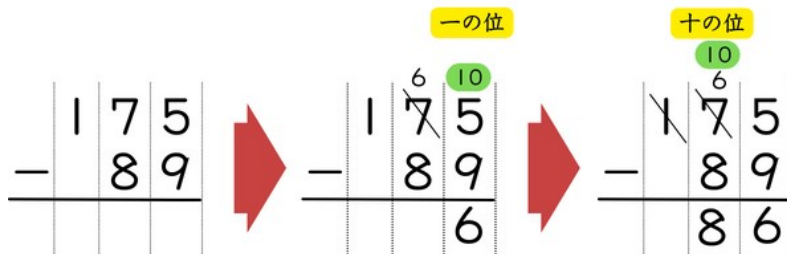
すると、 $15 - 9 = 6$ だ。

(十の位)

1 くり下げたから、十の位の数字は 6 に なっているよ。

6 - 8 もできないね。同じように 百の位から 1 くり下げよう。

16 - 8 = 8 だね。



位を たてに
そろえて 書く。

十の位から
1 くり下げて、
 $15 - 9 = 6$

十の位は
くり下げたので 6
百の位から
1 くり下げて、
 $16 - 8 = 8$

くり下げたときに、数字が かわるから、ましがえないように 小さく書いておこう！

十の位が 0 のくり下がりのひき算

105 - 48 の 計算を やってみよう。

一の位は $5 - 8$ で できないから、十の位から くり下げよう。
あれ？ 十の位が 0 だから、くり下がりが できないぞ！？



十の位が 0 で くり下がりが できないときは、 百の位から じゅんに くり下げよう。

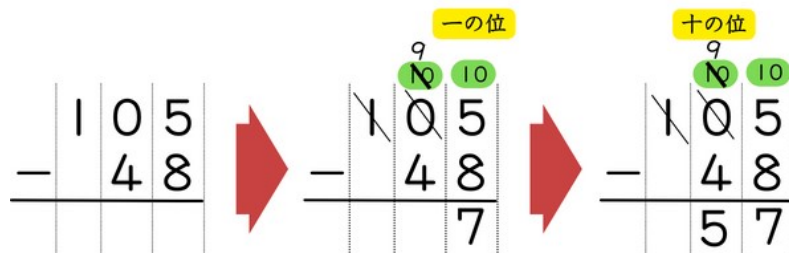
このとき、くり下がり「百の位から 十の位」「十の位から 一の位」と、 となりどうし じゃないと できないよ。

百の位から 十の位に「10のかたまり」を くり下げたら、 そのうち 1 だけ、 一の位に くり下げるんだ。

だから、 十の位は 9 に なっているよ。

(一の位) $15 - 8 = 7$

(十の位) $9 - 4 = 5$



百の位から 十の位に
くり下げる。
それを さらに 一の位に
くり下げて
 $15 - 8 = 7$

十の位は
くり下げたので9
 $9 - 4 = 5$

まとめ

くり上がり、 くり下がりが たくさん 出てきたけど、 だいじょうぶ だったかな？

ポイントは 一の位から じゅんに 計算して、 くり上がり、 くり下がりで 数字が かわったときに 小さく その数字を 書いておくことだ。 そうすれば、 わすれずに 計算ができるよね。

